

豊かな「語彙力(ごいりょく)」を身に付ける④

株式会社川原経営総合センター 経営コンサルティング部門 久保田 真紀

伝えたいことを正確に伝えていくためには、伝える相手との関係性や気持ちに合わせた適切な語を選び、伝え方を工夫することが大切だということを、これまでの連載でご理解いただけたかと思います。しかし、いくら丁寧に語を選んでも、伝え方を駆使しても、伝えたいことが上手く伝わらないということも往々にあると思います。

その原因の一つに、「語感の捉え方の違い」があります。「語感」とは、一つの語から連想されるイメージです。福祉施設職員のJさんとTさんの会話から解説します **会話1**。

会話1

Jさん：明日は早番出勤なのですが、今朝から母の体調が悪くて…。

Tさん：わかったわ。明日シフト変わってあげる。

Jさん：忖度^①ありがとうございます！Tさんの言動^②に救われました。じゃあ、私がシフト表作り直しておきます。

Tさん：お願いします。施設長と事務長には私から報告します。

Jさん：古いシフト表は廃棄^③しておきますね。

会話1の①忖度、②言動、③廃棄は、会話の内容と合っていない語感に捉えられる可能性があります。

「他人の気持ちをおしはかること」を意味する①は、相手を思いやり、察することをよしとする日本ならではの語であり、本来ポジティブな意味として使われる語です。しかし、昨今の報道での多用を機に、ネガティブな意味合いで用いられている傾向がありますので、誤解されることがないように「お気遣い」や「ご配慮」など、別の語に置き換える方が無難です。

②は「行動と発言」の意味がありますが、言っていることとやっていることが違っている時などに使われることが多いことから、「語感」があまりよくありません。ここは「言

葉」で十分に伝わると思います。

③は、「産業廃棄物」など比較的大きなものをそのまま捨てるというイメージですので、シフト表ではしっくりこない感じですが、破いて捨てる(あるいは機械で裁断する)ことを考えますと、「破棄」とするのが適当でしょう。(**会話2**)。

会話2

Jさん：明日は早番出勤なのですが、今朝から母の体調が悪くて…。

Tさん：分かったわ。明日シフト変わってあげる。

Jさん：お気遣いありがとうございます！Tさんの言葉に救われました。じゃあ、私がシフト表作り直しておきます。

Tさん：お願いします。施設長と事務長には私から報告します。

Jさん：古いシフト表は破棄しておきますね。

「語感」は、人それぞれに持っている印象が異なるという側面がありますので、一概に、この語はこの会話に向いている、向いていないということとはできません。

豊かな語彙力を身につけていくためには、より多くの語彙を蓄えるだけでなく、「語感」に敏感になりながら、さまざまな会話を通じ語彙の質を高めていくことが大切になってきます。



プロフィール
Profile

久保田 真紀 (くぼた まき)

社会福祉士、保育士。都道府県社会福祉協議会にて、法人の経営基盤強化や施設の運営に向けた支援のほか、当事者活動支援、福祉教育にかかわる業務に従事。現在は、(株)川原経営総合センターにて、法人・施設等の設立、運営支援、職場内環境改善に向けた調査分析などに携わる。